

“お母さん” “なあに”

女たちは一枚の着物に夢を託しながら
短く長い一生を受け継いでいく
衣を着替えるごとに
関係性や時間を行き来しつつ
母と娘を描く二人芝居

劇団
g o t o

愛の讃歌

作・演出 後藤 香

出演 木内 里美 / 後藤 香

2024年

3月1日(金)

開演 19:00 (開場 18:30)

3月2日(土)

開演 13:00 (開場 12:30)

開演 17:00 (開場 16:30)

会場 春日市ふれあい文化センター
旧館1階 サンホール

料金 全席自由(税込)

一般 2,000円 友の会 1,800円 学生 1,000円

※未就学児童入場不可。※学生料金は友の会割引なし。
※学生区分は、小・中・高・大学生、専門学生まで。
※車いす席をご利用の場合は、チケット購入前に春日市ふれあい文化センターまでご連絡ください。

発売日 友の会先行 12月8日[金] 一般 12月15日[金]

文化センターでのチケット取り扱い 発売初日は友の会・一般ともに

窓口販売 10:00～ 電話予約・オンラインチケットサービス 14:00～

※友の会先行販売期間中に完売した場合、一般発売はございません。

プレイガイド

チケットぴあ (Pコード 522-857) <https://t.pia.jp/> ぴあ・セブンイレブン (マルチコピー機)

【企画制作】劇団goto



愛の讃歌

二人の女がいた。
 母と娘なのか、師匠と弟子なのか、ライバルなのか、赤の他人なのか。
 二人の女は楽しそうだった。
 寂しそうだった。悔しそうだった。怯えていた。感謝していた。出会いに。
 衣を着替える毎に関係性が変わりながら、今際の際に辿り着く二人。
 舞台上に見えていた二人の時間は、
 過去なのか未来なのか、後悔なのか憧れなのか、分からない。
 そしてまた続いていく、二人の時間。

CAST 出演者



後藤 香 (劇団 go to)

大分県出身、福岡県在住。
 1990年座”K2T3”結成、主宰・演出・脚本・役者をつとめる。
 2007年同劇団を退団、フリーで活動。2008年宮崎時空の旅シリーズ「女の平和」出演。
 2010年ぽんプラザホール10周年記念 福岡・九州地域演劇祭「夏の夜の夢」演出。
 2012年3月「劇団 go to」結成。福岡県春日市・大野城市にて子ども対象の演技指導講師、高文連演劇大会審査員等を務める。現在、九州ビジュアルアーツ非常勤講師、Acalino Production 演技指導講師。
 1995年イムズ芝居95演出戯曲賞受賞、2000年まどかぴあ KIN-DO 芝居役者部門奨励賞受賞、2013年第五回九州戯曲賞大賞受賞。

木内 里美 (The ちゃぶ台)

山形県出身、熊本県在住。
 1982年早稲田小劇場(現劇団 SCOT)に入団。アメリカ、アジア、ヨーロッパ等の海外演劇祭に参加。1989年かもねぎショットに入団。1997年フリーで活動。主な出演昨年に「夢のあるうち今のうち」「マクベス」(主演：段田安則、南果歩)等がある。
 2004年から活動拠点を熊本へ。「The ちゃぶ台」として、ライフワークである自作自演の「とめばあちゃん」作品を全国各地で公演。表現活動ワークショップにも精力的に取り組み、学校、公共ホール等で子どもからお年寄りまで幅広い世代を対象に地域に密着した演劇の魅力伝える活動に携わっている。

劇団 go to とは

2012年に結成した福岡を活動拠点とする劇団。旗揚公演で上演した作品「タンバリン」は第5回九州戯曲賞大賞を受賞。作品ごとに専門技術を要する表現を盛り込むことが特色。「タンバリン」では元WBA世界スーパーフライ級チャンピオン鬼塚勝也氏の指導の下、ボクシングに挑戦。その後も、楽器演奏、英語、料理、フラメンコ、書道といった技術が活かされた作品創りを行う。
 本作「愛の讃歌」は着付。技術を媒介してどのような表現や登場人物の関係が立ち上がってくるか、ぜひお楽しみください。

春日市ふれあい文化センター

【お問合せ・電話予約】 TEL 092-584-3366

【開館時間】 9:00~22:00【休館日】 祝日除く月曜・12/28~1/4
 オンラインチケットサービスは 3:00~4:00 を除く終日利用可能
 〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地
<https://www.kasuga-fureai.jp/>

